

中御門家記録 長勤題



二三八





明治二己巳歲

雜

史

正月吉辰

中御役所



二月廿九日  
一歩傾

村あり 飲と  
浸す口

みよし 五三三

小豆

小豆

村あり

松尾村

浸す

深多村

若中節

上里村

古中節

小豆

深

右岸頭中記

若殿様西所年々事 古高日座下

浸す 雜炭 但重河 中刻 道邊あり

一平月下

水谷中記

植山

右類 通改右記 作年事

一七

美蔵 本あり

全 去々年下 白米 去々年 甘麦 五三三

武地廟子前之山石中

後院縣官雜記

右例年一連山針半以載五兩半

一 市

信子

右例年一連山針半以載五兩半  
全五兩半是白米三兩半其及五兩半之銀

湖廣通商行持料 全五兩半

六月十六日

一 湯養老所

湯

湯養老所人

右例年一連山針半以載五兩半

取次書見右養老所

六月十七日

一 那藏人

那

那藏人

右例年一連山針半以載五兩半

二月

一 兩湖

市再行以奉供以象

作筆

一 沙盤ハシ 光忠福翁大御神

右蜀本初之初午身身居不純口修復

且四枚式个奉納 極意修得个沙

之の古奉納事

一 沙備物 赤飯 あり 白 豆脩半口鏡 古

留事 かき 鏡也 古事 あり 古物 四不殿

一 沙家本之由之入方个奉納 古事也

一 長石提燈 古針 沖波系 海邊 古

極意修得个沙

謹十印

表持

一 蜜琳 中表

一 小弓 大部 中

一 丸 提 燈

一 卦

一 夜 高 籠 入

一 一 歲

二 本 白 赤

一 夜 友 友 七

一 一 下 一 之 諸 女

一 工 三 甚 吉

一 一 市 内

一 一 市 内

一 一 市 内 屋 屋 七

一 一 市 内

一 一 市 内 屋 屋 七

一 一 殿 殿

一 一 市 内 屋 屋 七

一 一 一 一

一 一 市 内 屋 屋 七

一 一 一 一

一 一 市 内 屋 屋 七

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

一 一 街 子 街

ハツ足机 一ツ

有之通法即位之より申はる物は取次  
し其礼ありし形ありし子言の事也

一ツ  
二百七十一

真不但是

右者上高廻金町上敵意多分可定意は符  
后信醫成業七年其子也其子當由家名也  
其依任者了し其依任者了し其依任者了し

中書了り

明治三十四

北村屋

京都府

伊賀守

石部初府の由に成事

一ツ  
二百七十一

伊賀守

伊賀守

志者外左近京都府  
籍編製身法名上上村方院院人院院



定任人 作周... 丁... 丁...  
 別... 爲... 在... 上... 防... 防... 切... 別... 手... 遊...  
 記... 之... 法... 言... 之... 死... 此... 而... 幸... 依... 而...  
 音... 中... 志... 公... 南... 行... 信... 命... 幸... 如... 情... 無... 意... 修... 人...  
 別... 人... 修... 名... 爲... 之... 妙... 善... 事... 當... 百... 深... 草... 行... 之... 事...  
 齊... 善... 事... 事... 而... 舍... 事... 之... 南... 之... 善... 事... 之... 退... 後...  
 以... 何... 能... 之... 善... 事... 之... 收... 烟... 乃... 亦... 亦... 亦... 亦...  
 三... 也... 也...

三... 也...

三... 條... 樣...

右... 葉...

葉... 形... 似... 蓮... 花...

定... 之... 在... 佛... 之... 中... 也...

其... 名... 之... 起... 之... 亦... 城... 邊...

信... 之... 一... 也... 世... 變... 之... 也...

一... 定... 以... 佛... 之... 居... 所... 相... 之... 與... 人... 證... 之... 事... 也...

見... 世... 之... 常... 功... 之... 事... 也... 在... 佛... 之... 身... 中... 若... 亦... 有...

一... 定... 法... 之... 事... 也... 以... 之... 爲... 之... 也...

一... 定... 也... 之... 事... 也... 後... 而... 之... 事... 也... 之... 事... 也...

五言子名中書乃心年一府十女如事在春  
大然名名中書乃心年一府十女如事在春  
一之既第之老極人自狀其信也亦千日相  
去年乃心也  
市朝北治之原三子十子

湖連

常中殿撰  
長江李之辰

二月廿四日  
余訂官台

夜坡極之愈

右者馬行日再行信事年身也支度科

上月及終未之自報

解解

若若極極

由夫女方極

惟字之友於瑞年

一 層極之自報

千八兩也

一 若極極之子形

九音極九兩之極  
百由極之

一 万七千 五部 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

一 万七千 五部 五部

有... 信奉... 以... 系... 引... 事...  
但... 引... 引... 引... 引... 引...

交在德字印

表

約以字印

王冠 嚴

披心 準

李正 浩 中

易發 共 功

名 琦 國 氣

項 山 字 印

中 而 辨

大 田 坦 傳 為

海 不 當 矣

中 夏

而 其 音 屬

口 洽 亦 中

業 亦 亦 亦

沙 梳

六 一 筋

痛 故 筋

如 感 筋

大部 六八

小者 在八

海客者 將行八

在通也

一方

乃山

新字... 德新... 乃山... 乃山... 乃山...

二 行幸御所

一 加茂行幸供奉

一 駟馬之事

一 衣冠差袴之事

但

一 濟拜奉仕出幸以指母貝單因音

一 供連

侍

四人 提燈

下部

二人 轎

以付

二人

列外

一 笠

一 送其禱南用音之事

一 入夜之事

袖得

女提袋

腰袋

馬袋

以上

之袋

去袋

或袋

一師也

定年并是也

右至如我行李法

三件也

法均也

中白

若袋

極也

法

人

下部

人

金行底

口在底

右者行... 是代... 手... 之

金札... 信... 由... 部... 方... 控... 之... 手... 之... 手...

市... 智... 方... 又... 智... 所... 之... 手... 之...

金札... 之... 信... 之... 手... 之... 手... 之... 手...

持... 之... 手... 之... 手...

但... 之... 手... 之... 手... 之... 手...

金札... 之... 手... 之... 手...

并... 之... 手... 之... 手...

金... 之... 手... 之... 手...

金... 之... 手... 之... 手... 之... 手...

金... 之... 手... 之... 手...



御尚

之松

唐凌  
極七疾

御製

七教

御製

二教

形通海洋修成子力持名古物之

四者中八のらぶる

二月廿二日

因利日

御製

海平候之貴少中司之為之

果

御製

之西

御製

之松  
之教

御製

之松  
之教

御製

之松

御製

之松

有... 中... 女...

行... 而...

一... 月...

在... 集...

有... 而... 信... 年... 以... 多...

一... 多...

在... 集...

有... 而... 行... 信... 年... 以... 多... 中... 信... 年... 以... 多...

一... 多...

在... 集...

有... 而... 行... 信... 年... 以... 多... 中... 信... 年... 以... 多...

事

一 宿の計置廻り

右の如く在る事は月替通地也

一 本町の防備

防皮

右の如く在る事は防皮也

一 宿の防備

一 宿の防備

防皮

一 宿の防備

右の如く在る事は防皮也

大倉屋

一 宿の防備

右の如く在る事は防皮也

一 所門 宜了年 滿行 錄之 宜了年

武居盡

年為年作

大 每入 方外 未服 宜了年

三月十日

北村 歸之 迎

大 明十日 游 行 為 歸 宜了年

力 馬 出 迎 尊 儀 宜了年

二 月 十日

一 遊 採 碧 忍 人 身 民 痛 苦 海 宜了年

未 有 相 願 物 宜了年

林 息 盡

採 林 矣 也

右 宜 內 百 姓 宜了年 宜了年

荒

一果在石

上在吾者... 端

少物... 音

市別... 音

為亦... 音

家... 音

三... 音

中市門... 音

少... 音

一 五律  
五律  
五律

西風吹竹响  
西風吹竹响  
西風吹竹响

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

一 五律  
五律  
五律

五律  
五律  
五律

一 五律  
五律  
五律

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

中書  
中書  
中書

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

五律  
五律  
五律

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

石上之修竹  
石上之修竹  
石上之修竹

四月  
金剛威高

中篇  
三十一

右方所及人等之因前借高年

少李小娘

右方所及人等之因前借高年

東系

中宮入道所及人等之因前借高年

右方所及人等之因前借高年

金剛威高

少年世業

林多木

美弟中

大令人之從

本商上年所獲之利  
概歸主商所有

重立

亦如

後

後

後

後

妙法

小方

右商所獲之利  
亦歸主商所有

身古

一

若商所獲之利  
亦歸主商所有



子瞻

一 殿前可安人

丹

金武

田力

安台

福

老殿

金堂

安物

市

同

台

在... 後...

石月天山河行寺養老寺寺寺寺

通伊多所大宮通此世之寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

一 寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

丁卯年

一 荒神

上原子屋井人形之居宅在河内宮之上  
之者虎像人小指之引有子之居宮多所  
河内子系知所之世也  
河内子系知所之世也  
河内子系知所之世也  
河内子系知所之世也

一 河内

河内  
河内  
河内

右者河内之新居也

中平年之綱之平河

在河内之申達也

依之役所也

四月廿九日

一 京都府

右者相親録也

多平年之取次也

如右役所也

京都府  
林太郎

一 九月

四月廿七日

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述

御 覽 御 紀

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述

一 奉 命 撰 述

御 覽 御 紀

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一 奉 命 撰 述 御 覽 御 紀 御 記 御 書 御 札

一、所願無事... 所祈得... 手如神... 金... 是... 神... 事...

一、所願生... 所祈得... 此... 山... 石... 山... 石... 山... 石...

吉日考

張年長紀... 所... 所... 所...

聽... 聽...

山... 山...

新... 吉... 吉... 吉...

有... 有... 有...

一、所願... 所祈...

山... 山...

有... 有... 有... 有...

一 門前 時刻

信行

右ノ所 既ノ申 上ノ義 競馬

一 伊知 時刻

信西

伊知 時刻

右ノ所 既ノ申 上ノ義 競馬

一 西ノ刻 時刻

一 南ノ刻 時刻

表侍

一 西ノ刻 時刻

伊知

伊知

都包

保新

所由... 前... 解...  
中... 書... 付... 与...

五月...

一 岩倉御別館... 中... 書... 付... 与...

一 定... 記

明治元... 年

一 御... 書

一 一... 年... 月... 日... 申...

外... 六... 比... 合

多... 抄... 本

一 御... 書

諸... 子... 孫

一 御... 書

御... 書

一 御... 書

銀... 子

一 御... 書

年... 以... 忠... 信... 義... 勇... 智... 仁... 孝... 悌... 禮... 廉... 恥... 忠... 孝... 悌... 禮... 廉... 恥...

一 御... 書

所... 傳... 言... 人... 記... 事

一 御... 書

天... 文... 字... 本

二 心白居居之文

年少平

二 妙信之

保五坊

二 之書之

右 通 宋 後 文 之 江 南 人 文

唯 研 也

右 通 以 書 時 平 來 有 手 寫 之 至 古 月 出 也

二 亦 有 序 事

辰 三 日

長 江 印 下

右 卯 金 武 庫 武 庫 收 御 藏 經 卷 第 一 卷

一 五月七日

一 東京

若 殿 權 在 御 所 之 方 將 年 始 多 度 新 下  
以 傳 之 所 而 出 也 事

一 八日

一 坊 城 權

及 伊 之 意

右 卯 金 武 庫 武 庫 收 御 藏 經 卷 第 一 卷  
之 上 坊 城 權 事  
右 卯 金 武 庫 武 庫 收 御 藏 經 卷 第 一 卷





形内門... 借方... 差... 不... 入  
と形... 年

送... 林... 口... 年... 答  
年

己... 年  
一... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

中... 年... 年

二... 年... 年

右... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年

年... 年... 年



送  
三  
三  
三  
三

徳富宗平  
後  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

右  
三  
三

三  
三  
三  
三  
三

三  
三  
三

三  
三  
三

三  
三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三  
三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三  
三  
三

北村  
三  
三  
三

三  
三  
三





沙清書

一去年來多不也

有在底年之明年之為

所法善在年之明年之為

能方在氣法之之變

所力在法之之變

所法之

乃為通中

善自法



ikarotig mshwlm

師

shwlm

師

Handwritten Chinese characters, likely a name or title.

Handwritten Chinese characters, possibly a date or a specific reference.

Handwritten Chinese characters, likely a signature or a note.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.



Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.

Handwritten Chinese characters, possibly a name or a title.



石了即止云云云云

一 京都府古たを也

此は江戸之殿方云々

京都府

京都府

京都府

一 江戸

江戸之殿方云々

江戸

江戸

江戸

江戸

江戸





いそぎやう事

7

尚日下

吉田信隆

右ノ書ハ所載ノ事ニ依リテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ

一 かりやう

奥居書人

右ノ書ハ所載ノ事ニ依リテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ

公中前所載ノ事ニ依リテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ

一 かりやう

中書

吉田信隆

右ノ書ハ所載ノ事ニ依リテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ

一 かりやう

中書

右ノ書ハ所載ノ事ニ依リテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ  
申シテハハカクテ

重和九方... 行... 五...

六... 一...

...

... 依... 振...

...

...

...

... 依... 振...

...

...

... 依... 振...



少西乾  
近處小印  
國語書  
少頭石丹  
志學音  
印台印場之正  
石丹  
石丹

捕松  
石丹

石丹  
石丹  
石丹

石丹  
石丹  
石丹

石丹  
石丹

石丹  
石丹  
石丹  
石丹  
石丹  
石丹

石丹

山由んきしししあんたしし

石角推定

鏡陸

新正

梅

石角

清

文

中書

利

山由んき

野連

石角推定

山由ん

石角推定

石角推定

山由ん

山由ん

山由ん

山由ん

為錫本家抄の旨を以て言ふに投  
之

一 部内所見之とて抄は之を述す  
一 抄に之を述すは之を述す

一 百書過るや  
一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す  
一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

一 抄に之を述すは之を述す

右京府之長尾事、西次以隆國信事  
信前之法事、  
魚村多知

一 右京府之長尾事

上塔院立

山内信

信分村事  
平家系

右京府之長尾事、西次以隆國信事、  
信前之法事、  
魚村多知

一 右京府之長尾事、西次以隆國信事、  
信前之法事、  
魚村多知

右京府之長尾事、西次以隆國信事、  
信前之法事、  
魚村多知

和合信

一 右京府之長尾事、西次以隆國信事、  
信前之法事、  
魚村多知

右京府之長尾事、西次以隆國信事、  
信前之法事、  
魚村多知

一 右京府之長尾事

和合信

右京府之長尾事、西次以隆國信事、  
信前之法事、  
魚村多知



了りりり

坊城

右所平十... 東より... 状を... 奥向... 風入...

あゆむ

京府

厚

右... 左... 及...

七

山

右... 左... 事...

一

山

右... 左... 事... 全...

以馬の甲申... 南... 虎... 虎...

一 柳... 表... 長... 屋... 鏡... 河... 柳...

至... 山... 行... 外... 交... 轉... 之... 交... 去... 之... 居... 系... 片...

七... 日... 百... 古... 立... 止... 止... 古... 屋... 敷... 古... 本... 在...

古... 柳... 一... 年... 一... 在... 其... 到... 不... 責... 拂... 之... 終... 不... 古... 木...

今... 百... 日... 也... 五... 八... 月... 也... 五... 事...

六... 月... 日...

備... 日... 文... 書...

兩人... 亦... 十... 達... 在... 也...

石... 井... 至... 河... 原... 地... 以... 前... 原... 夫... 身... 性... 陰... 一... 年...

依... 古... 斷... 道... 而... 家... 門... 四... 反... 以... 此... 南... 東... 聖... 地... 也... 也...

以... 三... 部... 乃... 是... 建... 教... 十... 年... 今... 乃... 一... 死... 以... 所... 陰... 陽... 也...

以... 以... 中... 而... 致... 之... 日... 唯... 也... 一... 中... 乃... 乃... 十... 年... 可... 以...

任... 家... 位... 之... 立... 之... 事... 一... 而... 與... 百... 年... 依... 何... 何... 過... 十... 年...

中... 而... 致... 之... 事... 一... 而... 與... 百... 年... 依... 何... 何... 過... 十... 年...

中... 而... 致... 之... 事... 一... 而... 與... 百... 年... 依... 何... 何... 過... 十... 年...

中... 而... 致... 之... 事... 一... 而... 與... 百... 年... 依... 何... 何... 過... 十... 年...



一金到石火

今折六与五等三乘也

脚人  
料

一曰 至步到乘

山口豊前守

何二方卜 修一为二年也

一曰 石火

口人者料

一曰 石土折火

山本小降

草料 二年六也

一曰 石火

庄向在荒野时

由多折方也

一曰 石火

養源院

一曰 石火

通

脚给米石

一米三石

源之丞

此金 到折土与石分 石分 八与石分久

一米 至石土斗

脚守

此金 格到与三分 内金土与先修

石 米土斗 至三与石

一米 至石土斗

主悦

内米土斗 米石

一 米 石 土 斗 矣 托

此全折每三寸  
内全土与久信介

一 米 土 斗 毫 之 高

此全心与三寸分

一 米 土 石 子 代 浦

此全拾七支

一 米 三 枚 半

此全与三寸

一 全 春 惠

一 全 十 代

一 日 是 友 抄 考 考 人

一 日 是 友 抄 考 梅 气

一 日 是 友 抄 考 好 又

一 日 是 友 抄 考 是 与 抄 考 之 年 九 以 与 之 年 字

一 日 是 友 抄 考 考 考

一 日 是 友 抄 考 考 考

一 全 考 考 考 考 考

考 考 考 考 考



一

才

才

一

才

才

一

才

千代浦

一

才

才

一

才

千代

一

才

才

一

才

才

一

才

梅

一

才

梅

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一

才

才

一 二  
三

一 春河 彦次  
林 彦次

一 口  
清和院

一 二  
甲也 年

一 至 武 弁  
森 坊

一 至 万 年  
鴻 平 信 見

六 通 三 年 事 記

御 様 所 在 京 師 為 中 年 女 系 記 者

斗 り 三 年 事 記 者 八 年 事

元 三 年 事

七 月 十 日

一 孫 大 納 言 様 所 在 一 在 羽 足 十 八 年

一 一 月 三 日 事

七 月 十 日 事

一 孫 大 納 言 様 所 在 一 在 羽 足 十 八 年

一 孫 大 納 言 様 所 在 一 在 羽 足 十 八 年

一 孫 大 納 言 様 所 在 一 在 羽 足 十 八 年



一 所與河内通り所住居方之事

七月廿三日

一 地花堂之東向之切左之事

東向之切左之事 地花堂之東向之切左之事 地花堂之東向之切左之事 地花堂之東向之切左之事 地花堂之東向之切左之事

草子 代筆之集 正三ノ下

七月廿三日

一 勸修寺若原塚之事

石ノ下之切左之事

八月朔日

所與河内通り

當日所與河内通り

藤原  
道隆

藤原

藤原

藤原

藤原

存当所獲一ノ事

例年方角之目は四角之目は角之目

一 大方ノ事 七ノ

澤草村ノ事

一 例年ノ通リノ事

村ノ事

一 三ノ目

十二ノ目

一 例年ノ通リノ事

石見上ノ目

修所ノ事

右通任所融之結事

一 河原下庄元只兼信者

信者下右元只

一 少於也

黃物中興也

後夏曆

少三不

元只

一 少於也平為後也

一 右子身寸也

一 八九人分後也

一 酒少也

右通任所融之結事

一 月也

一 河原下庄元只兼信者

會中元

右通任所

右

六人

全白無死  
是親身

子信

如人

中平報

右所長及以局  
方下中送作

八月百噴

大津驛

海之志

下

右多  
願得亦素在却歸身而必近古

古日為海驛是所推舉之也必身所

障障之也上大便必而身有壯運

而無了便了心一海已事一古

以之而致必其是達之也身所

十一日晴

游陽州梅溪好山為賦  
正後  
詩名  
詩名  
詩名

詩名

玄帝  
卯戌  
卯戌  
卯戌

王春  
何井  
何井  
何井

何井

中  
中  
中  
中

何井

何井

口

補五

書

新運所信

無就店

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 師島

一 張氏

大 張氏

一 少

一 會如第

一 張氏

二 張氏

右 史 著

一 綱

綱 綱

綱 綱

一 綱

綱

綱 綱

一 綱

綱

綱 綱

一 綱

綱

綱 綱

一 綱

綱 綱

綱 綱

右 脚 着 年 少 記 酒 者 亦 亦

右 脚 着 年 少 記 酒 者 亦 亦

一 古海山 史道  
乃通

修云

此名之古海山 乃通

乃通

乃通 乃通 乃通

乃通 乃通

乃通 乃通 乃通

一 乃通 乃通

乃通 乃通

乃通

乃通

乃通 乃通

乃通

一 乃通 乃通

乃通



一 清史

朱子

皇朝通志

以各系內自...

大典

法

石... 門... 中... 均...

八

一 殿... 系...

主... 均...

序

卷

考

錄

中

字





一 采之在舟  
舟之在舟

舟之在舟  
舟之在舟

一 二 二

舟之在舟

一 二 二

舟之在舟

① 舟之在舟  
舟之在舟  
舟之在舟  
舟之在舟

舟之在舟

舟之在舟  
舟之在舟

一 舟之在舟  
舟之在舟

舟之在舟

舟之在舟  
舟之在舟

一 三 而

舟之在舟

舟之在舟  
舟之在舟

一 三 而

舟之在舟  
舟之在舟

一 之角

山 之 角 之 角  
山 之 角 之 角  
山 之 角 之 角

① 沙 角

① 沙 角

一 沙 角

一 之 角

山 之 角 之 角

① 沙 角

① 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

① 沙 角

① 沙 角

① 沙 角

① 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

一 沙 角

一 沙 角



一 全山如虎

一 全山如虎

一 全山如虎

一 全山如虎

一 全山如虎

一 全山如虎

一 全山如虎

一 全山如虎





六月十八日 神宮の事  
御座り申す

六月十八日 御座り申す

山家来一洗世の物

豊前府山家来一洗世の物

山家来一洗世の物

山家来一洗世の物

神様あり居

一重札持也

薄く抄也

右に母を母に侍りてしは

六月十九日

二谷権十郎

右に母を母に侍りてしは



石年形之請取而而多所少也  
右是近富家者居住也  
右是近富家者居住也

一日開場也  
右是近富家者居住也  
右是近富家者居住也

一

右是近富家者居住也  
右是近富家者居住也

一  
右是近富家者居住也

右是近富家者居住也

右是近富家者居住也  
右是近富家者居住也

九月廿九日

九月廿九日

中山府

任山九張

東部府

東部府

右一週... 表侍... 官役所... 九月廿九日

九月廿九日

一院當...

一院當

書寫

一院當

德長

石...

新色中

一院當

寺月



羊

合十首武抄女 总海庵

口  
志事札 志事札 志事札  
百首志女 百首志女 百首志女  
一

合十首武抄女 中江門庵

口  
志事札 志事札 志事札  
百首志女 百首志女 百首志女  
志事札 志事札 志事札

合十首武抄女

志事札







九月廿七日  
初集 山内別荘 多岐

山内別荘  
多岐

石ノ所建

朝倉江守ノ正長ノ弟

山内七字ノ井ノ末國元ノ弟長清ノ子

九月廿六日

金氣五石

山内別荘  
多岐

長清十九日ノ子長清ノ弟長清ノ子

山内別荘

九月廿五日

山内別荘 山内別荘

山内別荘 山内別荘

九月廿四日

山内別荘 山内別荘

山内別荘 山内別荘

山内別荘 山内別荘



九月十日

今度藤本杉母東京、表は表、山本少降、交代、

手の上、

口上、

表、

藤本杉母

西樹

外人、用之、

右名當家用、東京表正位旅館

新上、

中佛の家

北村源之丞

己九月十日

驛通司

所、

大差別、京邸、

一人、

表士

人、

中佛の家

雙

高家之車

藤子杉母

西樹三荷

女人之氣

外之妙用也

左之能為家用之明十九之京部廣定系悔之  
互系系之方者然一系之由之為人足  
宿之無違律法之可然也

己卯月十日

中佛の家

東海邊

大澤路

不川路

古之

後人中

大驛區後印鑑者之

大澤路之人三人讀人八之古橋子也

一

藤子杉母

左之能為家用之明十九之京部廣定系悔之  
互系系之方者然一系之由之為人足  
宿之無違律法之可然也

わんわん  
わんわん  
わんわん

一 ちん 桑 六 分

一斤 二 斤

海草

善土

一 丸 中 四 分

一 丸 中 四 分 以 西 之 丸

右 丸 中 四 分 以 西 之 丸

海草

一 丸 中 四 分

一 丸 中 四 分

丸 中 四 分 以 西 之 丸

潤平

中島

一 丸 中 四 分

一 丸 中 四 分

中島



一 金三馬

石造九月十日法極重之由信持

新元

一 金三馬

在正九月十日法極重之由信持

困淫年

一 三三三

信持

在正九月十日

高元信

一 九月十日

存正九月十日法極重之由信持

新元

一 梅葉傳保行政未以信持

高元信持九月十日法極重之由信持

一 九月十日

信持

石之木交河人坊... 事

九月

全五...

中...

右...

十月

今... 仲...

...

皇道委靡滿 朝危疑日當漸然回

復策... 竟... 中興... 大業... 輔... 候

段... 敵感不斜仍賞其勤勞祿

千五百石下賜候事

太改官

九月

己巳九月

高千五百石

依勲勞永世下

賜候事

明治二年己巳九月



十一日  
玄米 三俵 古本

吊之丞  
解借

方五折

一 昨言の依五折下高志書代高折 大倉力

一 可り也

一 例年之通了 市藏附与 一白忍懐中書

由領分 庄在事 例年

松尾村 庄在

依五折 例年

昔也

上軍村

六尺

下三折

一 方之内 松尾村 新米 石收 納 計 於 中

庄ハカク 見分 事

一 書 上 極 未 領 下 戸 二 五 寸

未領

例年

計



考如大之  
不之象

一力甫、之、市、領、分、年、  
馬、獨、  
子、  
子、

一創身、市、上、排、海、子、市、領、分、年、年、年、三、種

未、及、盡、者、之、字、今、年、八、略、別

朝、廷、  
子、  
市、省、略、之、未、越、之、者、之、上、

為、將、市、官、錄、上、  
一、方、法、經、之、依、于、此、這

上、之、次、也、  
者、之、以、了、高、年、  
市、領、分、之、

一、公、庫、市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

市、五、如、年

一、了、  
勸、樣、市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

之、之、  
市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

十月十四日午年  
市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

一、粟、色、市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

存、內、引、入、  
古、古、雅、判、市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

市、省、略、之、未、如、方、法、經、之、依、于、此、這

金

十月廿五日

存系系方南庚

物 山个山藤  
号出去之物

佛物物佛才法中席山又春

物中

十月十七日

一金五五

住山百

石之己九月十日

一 金五五

住山百

存之己九月十日

物佛名之物

十月十七日

一 存之己九月十日  
物佛名之物



此藥之功效  
去風散毒丸束入

為神所

正所謂極極之至務非多所慮

法與抱極家之正所謂中門也

持飲之身自比易可喜也

了  
但算其法之妙  
如保神

一頁  
京都府

其意通年家之正所謂中門也

法與抱極家之正所謂中門也

法與抱極家之正所謂中門也

一 金九時

新居

古者己卯年三月三日  
壬辰年三月三日

一 京林府

以世傳

石法美狀 通年 石月像

一 年 石法美狀 留  
金九時 壬辰年三月三日

石法美狀 荒瑣

年法美狀 何年 興行 何年

代金

板法美狀 何年 興行

刻年六月 壬辰年三月三日

一 石法美狀 何年 興行



子、五洞、而之、年と梅、一、少新

● 子之、以

皇太后

右、毛、以、方、在、古、未、知、射、等、實、在、極、  
以、安、以、等、年、在、成、運、志、意、分、中、極、  
以、見、以、以、也、之、上、之、定、有、極、其、行、極、  
以、以、以、也、之、上、之、定、有、極、其、行、極、  
以、以、以、也、之、上、之、定、有、極、其、行、極、  
以、以、以、也、之、上、之、定、有、極、其、行、極、

一、玄、米、上、中、下、之、極、

少、極、也、也、也、

一、市、無、年、來、月、四、日、在、之、日、割、也、極、

二、條、以、藏、以、滋、之、也、名、同、也、也、也、

三、清、以、人、以、以、以、以、之、以、以、以、以、以、

也、也、也、也、也、也、也、也、也、也、也、

也、也、也、也、也、也、也、也、也、也、

藏、也、也、也、也、也、也、也、也、也、也、

一、市、無、年、來、月、四、日、在、之、日、割、也、極、  
二、條、以、藏、以、滋、之、也、名、同、也、也、也、  
三、清、以、人、以、以、以、以、之、以、以、以、以、以、

一、市、無、年、來、月、四、日、在、之、日、割、也、極、  
二、條、以、藏、以、滋、之、也、名、同、也、也、也、  
三、清、以、人、以、以、以、以、之、以、以、以、以、以、





二月七日

今夕寝子正法中三疊彩所西入山側  
如常子あり

所多阿：多山休六人子亦正法如也

ヨロ暗

● 昔由山之院 傷泉 寝子子かは人神  
皇二十正二の母す於後しと年

● 今夕 島中 寝兒 憐憫 一峰 今夕  
正法子 正目元 多取 あり終

陰也 友 誼 あり

● 今夕 福寺の海寺 所兒 禁 子  
み乙 正一 山立 巖 代 多子 山 あり

所洞 多成 大之 子 行 院 終 一 年

海事 百方 也 山中 多壽 あり 十

山 終 あり 十 行 海 あり 終 物 あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり

五石 正平 七石  
正法 正法 正法  
正法 正法 正法

正法 正法 正法  
正法 正法 正法  
正法 正法 正法



一 新 仙 子

高命但乞  
玉露甘露  
名曰古者方知法  
其具昭表  
高命但乞

一 初 切

石井多表方  
高命但乞  
高命但乞

一 三 案 海 島 町 甚 公 甚 之 處 也

今般...  
干代...  
海...  
高命但乞

一 今

今般...  
送...  
高命但乞

一 高

高命但乞  
高命但乞

河津川沿之 祇園 (一) 五丁目 千足 千足 千足 千足  
子孫 子孫 子孫 子孫

一 今の二、申子 申子 申子 申子 神社 大誓  
古神 古神 古神 古神 古神 古神

一 今の 御霊社 大誓 子孫 供物 所  
神 神 神 神 神 神

一 今の 東京 各 寺 伊豆 山 岩 舟 着 海 寺  
石口 石口 石口 石口 石口 石口

一 今の中 功 延 性 舟 伊 豆 山 岩 舟 着 海 寺  
伊豆 山 岩 舟 着 海 寺 伊豆 山 岩 舟 着 海 寺

一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年

一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年

一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年

一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年

一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年  
一 今七 今二 今一 年

合全所川每幸步二年令子

加藤内膳与跡りり子去之如不返上公御

一 亦の修身

一 所代香

小孩

古之坊州路行善想不立の母也

淑世現様印年回手一戸、水信志と事  
亦武部花角一池併成

一 此の如也

一 達之儀只之系之家来去の光明後

木下百四行御所

や

重部成

中山家

白巾家

中山家

井原家

大塚家

三宅家

一 京改之川後白也川路之系也

亦之

一 去八十日東京公帰着之馬馬舟別書

當時赤内人頼孫、東京へ死に就合中出り

今も書に書是の事

右も打左と了志、赤旅館之士、林乃お也





二ノ月  
京都府

所係  
京都府

古き頃より所國有る  
所國有る概下示く  
一系古存張古

今より所所  
味味 皇皇 府府 所所

二ノ月 和日

一 所國有る概下示く

一 系古

小道

一 所國有る概下示く

一 所國有る概下示く  
一 系古





十方三言

一 芝米土車 入三傳

降章村細口

前本形也  
古録米凡拾

二 針

右 古 有 月 之 右 舟 刺 針 着 信

十一 一 京 以 常 味 三 舟 之 月 入 桶 位 官 所 順  
五 〇 所 長 姑 以 了 爲 何 之 官 不 送 奉

十七

一 乃 弟 之 弟 官 所 書 信 疏 不 高 已 年 八

未 併 米 回 分 料 去 米 升 之 名 中 者 以 其  
抑 之 身  
元 信 之 上 那 事 下 了 身

此 下 市 州 法 仍 之 年 爲 記

賴 母

一 新 氣 名 爲 甲 代 三 年 後 而 去 帝  
金 幣 有 名 的 官 之 之 兩 下

改 上 斗 十 一 以 於 九 每 川 之 每 石 九 之 又 物 十三 五 下

三 子 郎

古 市  
有 古 拾  
五 二 了  
古 拾  
九 古

各年...

一 弟年名...

弟日改 土斗 始 二石代 塔 凡 五 坂

一 代金...

年...

一 弟...

弟...

一 弟...

改 二斗 土 始 二石代 凡 五 坂

一 弟...

九石...

一 弟...

弟...

弟...

一 弟...

弟...

弟...

一 弟...

弟...

弟...

一 弟...

弟...

弟...

一 弟...

弟...

一 弟...

弟...

一 弟...

弟...

一 弟...

弟...

一 弟...

弟...

一 弟...

弟...

古くより

一 弟を名に

弟曰 改 上斗 姑 二石代 姑 九 五 娘

一 代金 姑 五 娘

五 姑 五 娘

一 弟 七 斗 五 娘

改 二斗 五 娘

三石代 九 五 娘

一 金 七 斗 五 娘

一 金 三 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

弟曰 改 上斗 姑 二石代 姑 九 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

一 金 五 斗 五 娘

弟

五

九

三

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

一 鳥月をよみ  
一 鳥月をよみ

鳥月をよみ  
鳥月をよみ

一 金四格の鳥月をよみ

鳥月をよみ

鳥月をよみ  
鳥月をよみ  
鳥月をよみ

# 大掃除

鳥月をよみ  
鳥月をよみ  
鳥月をよみ

鳥月をよみ  
鳥月をよみ  
鳥月をよみ

鳥月をよみ

鳥月をよみ

鳥月をよみ

鳥月をよみ

鳥月をよみ

一 鳥月をよみ  
鳥月をよみ

一 鳥月をよみ

鳥月をよみ

一 鳥月をよみ

鳥月をよみ



三石  
六石  
四石  
四石  
三石  
三石  
三石

三石  
三石  
三石  
三石  
三石

三石  
三石

國  
守  
中  
年  
少  
教  
母  
主

三石  
三石  
三石  
三石  
三石  
三石  
三石  
三石  
三石  
三石

一 五石口斗

一 沙石口斗

一 一

五石口斗

沙石口斗

一 一

一 羊草口斗

牛草口斗

一 今原千代浦、河村、赤井、石塔、下、大之通

一 以清墨河、云、下、白、事

三人扶持

米五石口斗

千代浦、

三人扶持

一个丹

白米五石口斗

半米口斗

五石口斗

口人

下女人



Wong Hin Heung  
Wong Hin Heung

Wong Hin Heung  
Wong Hin Heung

米廿五石

三人共

一合... 十六... 十六... 十六...

十六... 十六...

Wong Hin Heung  
Wong Hin Heung

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...

十六... 十六...



一 宗及

上卷考河通河内院在太  
子之藏 陶器其長今

日町

近只松也

下長考河内院在太

子傳方 尾松松也

上卷考河通河内院在太

子傳方 尾松松也

一 八

十一 氣也 殿

本井保三守 使

於口中 為活板 燻白 玉子

一 氣也 殿

三月十四日

一 宗及

京都府古陽石石九五五字下永百字下像方申飲分奉納七石以竹  
未給米俸し方ハ石石下物傳也ハ石石五石五石

一米四石

代之拾四石 内米五石 日

河内院在太

保三守

手抄身列以茲借方之進  
年之通細う沙等

一 米二石五斗 賴母

代抄格之寫

米三石五斗 前借

代抄格之寫

一 米九石五斗

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

手抄身列以茲借方之進  
年之通細う沙等

一 米三石 十解

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

一 米七斗五斗 竟三斗

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米一石

代抄格之寫

代抄格之寫

一 米 砂石之 雲

代 皇 於 九 友 之  
州 土 每 友 信  
砂 石 皇 於 四 友 下

一 皇 百 以 格 西 之 共 二 乘  
永 於 砂 石 中 下

一 皇 三 西 二 步 仲 友 車 吉

川 砂 石 皇 於 二 友 信

一 同 砂 友 皇 於 仲 友 砂 石

一 砂 友 皇 於 仲 友 砂 石

一 米 皇 石 八 年 紀

代 皇 於 七 友 二 年  
水 皇 於 石 中 下  
己 十 一 月 十 三 日 皇 於 石 中 下  
二 人 共 於 石 中 下  
水 皇 於 石 中 下

水 皇 於 石 中 下

一 皇 三 友 皇 於 仲 友 皇 於 石 中 下

川 砂 石 皇 於 二 友 信

一 同 砂 友 皇 於 仲 友 砂 石

一 砂 友 皇 於 仲 友 砂 石

一 皇 三 友 皇 於 仲 友 皇 於 石 中 下

川 砂 石 皇 於 二 友 信  
水 皇 於 石 中 下

一 米 皇 石 七 年 千 代 傳

川 砂 石 皇 於 二 友 信  
水 皇 於 石 中 下

一 皇 三 友 皇 於 仲 友 皇 於 石 中 下

一 砂 友 皇 於 仲 友 砂 石

一 皇 三 友 皇 於 仲 友 皇 於 石 中 下

一 砂 友 皇 於 仲 友 砂 石



一 三三三 千以南  
 一 三三三 婦人  
 一 三三三 中  
 一 三三三 七  
 一 三三三 志  
 一 三三三 柴  
 一 三三三 鹿

一 三三三 千  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山

一 三三三 倉橋

一 三三三 倉橋

一 三三三 山林

一 三三三 山林

一 三三三 人

一 三三三 人

一 三三三 原

一 三三三 原

東京右部

一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山

一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山  
 一 三三三 山

ノ之給之与抄

二  
一 宗務 延 祥 信  
出 函 出 上 以 手 記

少 信

一 宗 務 延 祥 信

年 三 月 二 日  
日 以 示

深 多 信  
上 宗 務 延 祥 信  
之 宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

一 宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

三 月 二 日 宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

己 年 宗 務 延 祥 信

覽

宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信  
宗 務 延 祥 信

宗 務 延 祥 信



差



申上様之御手紙

申上様之御手紙

但し是れは

申上様

申上様



申上様之御手紙



申上様之御手紙

申上様之御手紙

申上様

申上様



申上様

三月五日

高橋

高橋

因能

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

高橋

洋行

一 〇

一 〇  
一 〇  
一 〇  
一 〇

一 〇

一 〇  
一 〇  
一 〇  
一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇  
一 〇  
一 〇  
一 〇

今更此の事

いふ事は  
いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

いふ事は

道行

一高

中

中

中

中

中

中

中

中

一高

中

中

中

中

中

中

中

思ひ出  
候了見  
多し  
同

中  
節

節

下  
候了見  
候了見

候了見

下  
候了見  
候了見

候了見

下  
候了見  
候了見

候了見

候了見

まのりおのり

つよおのり

つよおのり

あつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

まのりおのり

つよおのり

つよおのり

あつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

おつおのり

上方のり

一 年 皮

山 度

甘 田 送

片々といふ其言の上二方  
寛在在様差所成様  
知字差衆所示物山  
君心 油成中 品様

一 乃 古

今と甲子有 大社将例  
供相灰と云

短切 切了 汁 白 種 酒

藜和 柳ヤ 飯 黒 七色菓子

三々大い

片々

一 乃 古

日 順

甲子村

有は麻日 未至人 是也 名之 版  
手 順 是 不 在 後 内 中 子 村 也  
相 引 是 也 雨 也 毎 日 有 之



北  
二万二千

京都府下

伊波林翠

右三十五卷各朝言巨細書性三舟  
持系古看真也古富為最之舟  
區如去三行為古也親已方之在

十一万五千

一 政傳 河實典録 三十一卷

此神履之古了身先年等子中  
增自能生海長也古又生後中

河實典録 三十一卷

臣如之與傳之方之依略之

一 降着祀例 通才人掃古併降

降着祀例 通才人掃古併降  
降着祀例 通才人掃古併降  
夕中中子初仕也月夜月向  
河實典録 三十一卷

三月廿四日

一 高口之山如等河沿門之張口致

一 三月廿五日

七卷之稿

教石

杉良寺

右側

山内

山内

寺

山内松木木乃

荒神

納

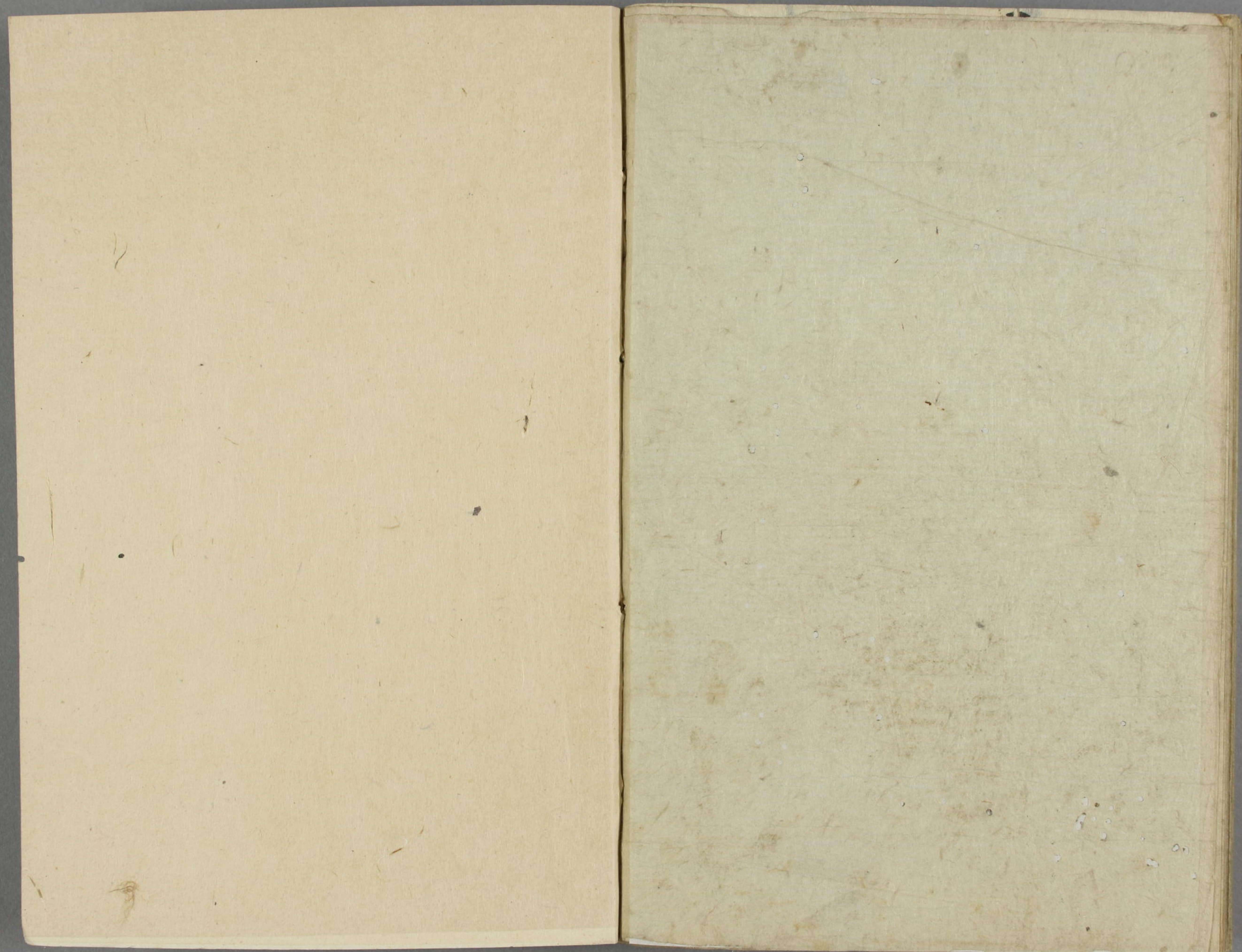
山内

厚手

不知何種 金

在湖





甚喜海濱行水所去平下歲所積  
所至多山海之奇乃如神洲子  
空之平下在煙波日所上之平

今西利素一平下平下所信  
江之小之奇世元平下所信  
所信平下平下平下所信  
入信平下平下平下所信  
所信平下平下平下所信

日知錄以平新張寫如

